

理事候補者のプロフィール



日本製鉄（株）君津製鉄所 総括産業医
（兼 日本製鉄株式会社 東日本エリア統括産業医）

宮本 俊明

【選挙公約】

日本の産業保健の向上のため、産業現場と研究をつなぎ新たなエビデンスの創出に努め、産業保健活動の実践を通じて、働く人の幸せと企業等の日本社会発展に寄与してまいります。これまで同様に、後進の育成にも持続的に努めます。そのため、理事として日本産業衛生学会の発展に尽くすことで、学会の発展とたゆまぬ向上こそが自身の目的にも合致していると感じています。

学歴： 1990年3月 産業医科大学医学部卒業 2008年3月 医学博士取得（千葉大学）

職歴： 1990年4月 新日本製鉄株式会社入社（7月～千葉労災病院に研修派遣）
1993年7月～君津製鉄所 産業医選任（以後社内組織変遷は省略）
2012年10月 住友金属工業との会社統合により新日鐵住金（株）君津製鉄所へ
2019年4月 会社名変更で日本製鉄（株）君津製鉄所へ

日本産業衛生学会での最近の活動

理事（H23年度から現在まで；**生涯教育委員会担当**、H27年度から現在まで；**経理担当**）
産業医部会副部会長（H25年度～）・**幹事**（H20年度～）、**関東産業医部会幹事**（H25年度～）
関東地方会ニュース編集委員（H14年度～）、**関東地方会幹事**（H14年度～H22年度）

その他の学会活動、社外活動等

産業医科大学 産業衛生教授、千葉大学医学部 非常勤講師、帝京大学医学部非常勤講師、東京医科歯科大学医学部非常勤講師、日本産業ストレス学会理事、日本産業精神保健学会評議員、産業医学推進研究会会長、千葉県産業衛生協議会会長、君津地域職域連携推進協議会会長、千葉産業保健総合支援センター産業保健相談員、千葉県医師会産業保健委員・産業医学研究委員ほか
厚生労働省委託【**化学物質の健康診断に関する専門委員会**】委員 2008年～
厚生労働省【**過労死等防止対策推進協議会**】委員 2014年～
厚生労働省【**労働安全衛生法に基づく定期健康診断のあり方に関する検討会**】委員 2016～2017年

資格取得

日本産業衛生学会産業衛生指導医、産業医学基本講座ディプロマ、日本医師会認定産業医
労働衛生コンサルタント（保健衛生）、日本医師会認定健康スポーツ医

主な著書

「産業精神保健マニュアル」（分担執筆）、中山書店
「働く人の健康診断と事後措置の実際」（分担執筆）、産業医学振興財団
「産業保健活動事典」（共編著）、バイオコミュニケーションズ
「医療従事者のための産業精神保健」（分担執筆）、新興医学出版社
「産業保健マニュアル」（分担執筆）、南山堂
「産業医の職務Q&A」（分担執筆）、産業医学振興財団
「職場巡視ストラテジー」（監修、分担執筆）、バイオコミュニケーションズ
「産業医の手引き」（分担執筆）、東京都医師会

受賞等

- 平成17年度 第7回土屋健三郎記念産業医学推進賞（NPO健康開発科学研究会）
- 平成19年度 日本産業衛生学会奨励賞（日本産業衛生学会）
- 平成25年度 緑十字賞（中央労働災害防止協会）